

日本大学生物資源科学部国際地域研究所叢書②7

家畜と野生動物の共通伝染病に対する
国際地域連携による早期警報システムの構築

Early warning system for emerging zoonotic diseases in Asian
regions and the world : the wildlife/livestock interface



RRIAP (*Regional Research Institute of
Agricultural Production*)

日本大学生物資源科学部国際地域研究所

<http://hp.brs.nihon-u.ac.jp/~rriap/>

目 次

1. 開会の挨拶	金山 喜一	3
2. シンポジウムの主旨・進行の説明	村田 浩一	5
3. 北米における野生動物の新興感染症に対する早期警報システム および将来的な国際野生動物疾病情報共有システムの構築	Joshua F.Dein	9
4. 我が国における家畜と野生動物の共通伝染病に対する行政対応 一口蹄疫とHPAIの発生と対策を例として	吉村 史朗	23
5. 韓国で発生した野鳥のHPAIと情報発信	Dr.YoungJun Kim	37
6. 北海道で発生した野鳥のHPAIと感染症情報の共有	齊藤 慶輔	49
7. 日本での野生動物の感染症のモニタリングと情報発信	根上 泰子	63
8. 質疑応答		75
9. 閉会の挨拶	金山 喜一	91
プロジェクト研究協力者および講師紹介		93